



新発田市立東中学校だより

教育目標「進んではげむ、心ゆたかな生徒」

令和4年5月27日

第5号

☎ 0254-22-3824

📠 0254-26-3543

自分の頭と心で考える

校長 森谷 優子

東中には、カメや金魚、中庭には鯉などいろいろな動物がいます。中でもカメを見ると、思い出す話があります。

昔、新潟市のある学校で、理科の先生が、観察のために亀を理科室の水槽に入れておきました。地域のおじいさんに分けていただいた亀なので、感謝の気持ちを込めて大切に育てようと、少し水を入れて水草を置いたり休息できる石を入れたりして住みやすい環境を整えたそうです。

ところが、数日後、先生が理科室に行くと亀がいませんでした。水槽から逃げ出したのだろうかと思い、理科室中を探しましたが見つかりませんでした。まさかと思いながら、理科室にあった冷蔵庫を開けました。すると、冷凍庫に亀がいました。凍って真っ白になっていました。みなさん、亀はどんな状態でいたと思いますか。

亀は、体温の低下を防ぐために、4本の手と足を精一杯伸ばして立っていたのです。亀は最期まで何とか生きようと、精一杯の努力をしたのです。

先生は、その事実だけを全校朝会で全校生徒に伝えました。

翌朝、先生が理科室に行ってみると、亀を飼っていた水槽のそばに折り紙の鶴と亀が添えられていました。先生は、その鶴と亀を見て少し救われた気持ちになったそうです。お昼の放送で、その鶴と亀のことを話して「ありがとう」とお礼を言いました。



東中のカメ

何の抵抗もできない亀を冷凍庫に入れて命を奪ったのは、人の手です。その亀を可哀想だと思って折り紙を折ったのも人の手です。みなさんの手は、人を傷つけることも救うこともできます。

そして、手を動かしているのは、その人の心です。亀を冷凍庫に入れた人は、亀を殺そうと思って入れたのではないかもしれません。何となくしたのかもしれない。でも、その結果、亀は命を失いました。ですから、**「何となく」は危険なのです。私たちは、いろいろなことを自分の頭でよく考えて、心を磨く必要があるのです。どこで！？ 頭と心を鍛える場所、それが「授業」なのです。**授業中、考える場面で、考えることをしない人は、心も磨くことができません。

あなたは、自分の手をどういうことに使いますか。

みなさんの手が、みなさんの心によって、人を幸せにするために使われることを願っています。

第1回 教育相談旬間

教育相談主任 波多野 陽子

問1. 「心の体温」を測定します。



重病！ 40℃以上・・・39℃	高熱 ・・・38℃	微熱 ・・・37℃	平熱 ・・・36℃以上
もうだめ！	かなりつらい	少しつらい	問題なし！

1. 最近「いらいらする・カリカリする」の強さを、体温でたとえると？
2. 最近の「心配ごとが多い・落ち込む」の強さを、体温でたとえると？
3. 最近の「やる気が出ない・集中できない」の強さを、体温でたとえると？



上のようなアンケートを家でじっくり書いてきてもらい、それをもとに、一人あたり約10分間、学級担任と話をします。それが教育相談です。毎年2回、5月と11月に実施しています。

毎日デイリーライフ（生活ノート）を通して、生徒と学級担任はコミュニケーションをとってはいますが、1対1でじっくり話をする10分間はとても貴重です。今悩んでいること、友だちのこと、勉強のこと、進路のこと。いろいろな話をします。それまで知らなかったことを話してくれたり、具体的にアドバイスできるいい機会になったりします。

悩みごとは誰かに話すと楽になるものです。教育相談が終わっても、いつでも話したいときは話してほしいです。「学級担任でなくともいいです。部活顧問の先生や教科担当の先生、保健室の先生、だれでもいいので話しやすい人に話してくれたらいいのです。」と伝えています。一人で抱えないことが大切です。家族や友だちに話すことができるならいいのですが、それでも学校に話せる人がいることが大切だと考えます。生徒の皆さんにとって話しやすい存在でいられるよう、私たち職員も努めていきたいと思ひます。

また学校には月1～2回、スクールカウンセラーさんが来校します。生徒でも、保護者でも、だれでも相談できます。「知っている人には逆に話しにくい」「相談してみたいな」という人は、ご連絡ください。心の健康を保ちながら、元気に過ごしていきましょう。

スクールカウンセラー来校予定

6月	7日	21日
7月	12日	26日
9月	13日	27日
10月	18日	
11月	1日	22日
12月	13日	
1月	10日	24日
2月	7日	21日
3月	7日	



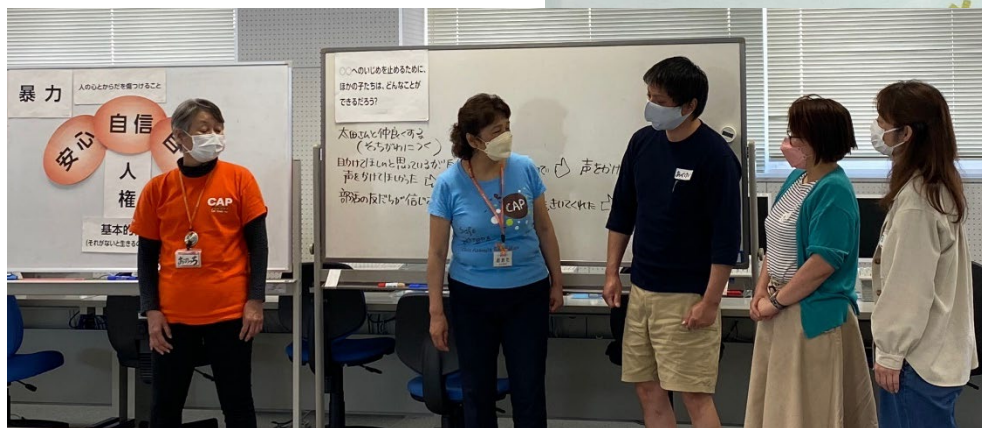
- スクールカウンセラー：
阿部 勢津子さん
- 相談時間：
9：00 ～ 16：35
が基本です。
- 相談場所：カウンセラー室

○ CAP「子どもへの暴力防止プログラム」保護者ワークショップを実施

5月24日（火）CAPの保護者ワークショップを実施しました。新発田市が、すべての小学校5年生、中学校1年生を対象にCAPの取り組みを始めて、今年で5年目を迎えます。東中学校区では、小学校3年生、中学3年生へもワークショップを実施します。

今年度は、民生委員の皆様にもご参加いただき、保護者、地域みんなで子どもたちを支えていきたいという思いを共有することができました。

2時間を一緒に過ごす中で、参加者も打ち解けてきて、これまでの出来事、今、抱えていること等、いろいろな思いを話し、それを互いに受け止めることができました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



○ 高等学校説明会

3 学年部

5月19日（木）、3学年生徒、保護者を対象に、高校説明会を開催しました。

市内にある高校を中心に、新発田高校、新発田南高校、新発田農業高校、新発田商業高校、西新発田高校、新発田中央高校、敬和学園高校の7校の先生方からお越しいただき、卒業後の進路状況や、学校生活の様子等をご紹介いただきました。

これから各高校の体験入学の申し込みが始まります。夢の実現に向けて、一人一人が自分の進路について考えていきましょう。



詳細な予定については、学年により、メール配信等でご確認ください。
